

化粧品OEMの基礎知識

化粧品OEMとは？ メリット、デメリット、商品開発の流れ



株式会社 東洋発酵

化粧品OEMとは

化粧品OEMとは、つくりたい化粧品を化粧品の製造を専門に行う企業に頼んで作ってもらうことです。

化粧品OEMの「OEM」は「Original Equipment Manufacturing」または「Original Equipment Manufacturer」の略称です。

OEMは、他社のブランドの製品を製造する行為、またはその製造業者を指す場合に使用されます。

通常、化粧品OEMでは、製造会社は化粧品製造業許可と化粧品製造販売業許可を取得しています。



化粧品OEMを利用するメリット

1 小ロットから段階的に増産ができる

小規模なロットから始めることで、在庫リスクを軽減することができます。また、需要が増えれば段階的に生産量を増やすことも可能です。

2 製造・開発・調達の専門スタッフに任せられる

専門スタッフに製造に関わる業務を任せることで、依頼主は製造に関する専門知識を持たなくても、高品質な化粧品の販売が可能になります。

3 化粧品製造業許可・化粧品製造販売業許可が不要

製造業許可や製造販売業許可などの関連法令に基づく許可は、OEMメーカーが取得しているため、化粧品製造業許可や化粧品製造販売業許可に関する行政手続きや負担を免れることができます。

4 販売・マーケティングに専念できる

化粧品の製造に関わる業務や行政手続きなどの負担がなくなることで、販売への準備やマーケティング活動に専念できるのもOEMを利用するメリットです。



化粧品OEMを利用するデメリット

1 納期のコントロールが難しい

OEMメーカーは原料や資材の手配を行い、それらの入荷予定日に基づいて製造設備の予約やスケジュールを組み立てます。そのため、納期のコントロールは、製造や供給の複雑さから調整が難しい側面があります。

- ▶ OEMメーカーとの情報共有と連携を強化し、スケジュールに関する調整を行うことで、スムーズな納品と販売計画の遂行を実現できます。

2 仕入れ価格の変動のおそれ

化粧品の製造には原材料、資材、エネルギー費、人件費などの費用が関わります。これらの費用が上昇すると、OEMメーカーからの仕入れ価格の上昇も考えられます。

- ▶ コスト管理や原材料の選定など、価格の上昇に対する戦略的なアプローチを検討することが必要です。

化粧品OEMの流れ①

1 商品企画

お客様

オリジナル化粧品のコンセプト、ターゲットとする消費者層、販売方法などをOEMメーカーへ伝えます。



OEMメーカー

お客様の要望に基づき、具体的な商品企画を立案します。

2 処方検討・試作品テスト

お客様

試作品を実際にテスト使用し、その結果をOEMメーカーにフィードバックします。

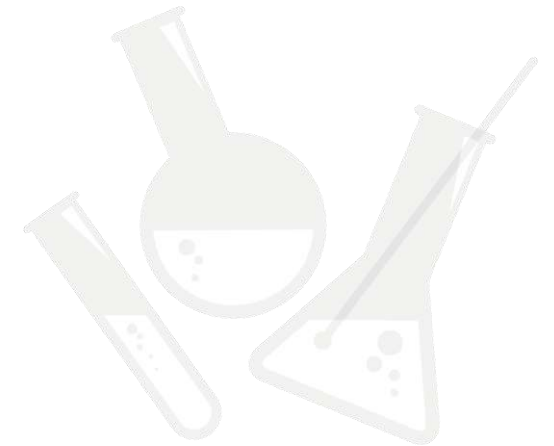


OEMメーカー

商品企画を基に化粧品の処方を行い、試作品を作成します。



OEMメーカーはお客様のフィードバックを受け、試作品の改良や調整を行います。このプロセスは繰り返され、お客様とOEMメーカーが協力しながら最適な処方を見つけ出していきます。



化粧品OEMの流れ②

3 容器・デザイン・包装検討

商品企画を基に、容器・デザイン・包装について検討を行います。容器・デザイン・包装の検討は、商品のビジュアル面やブランド価値の向上に大きく寄与します。お客様とOEMメーカーは密に連携し、製品のイメージや要件を共有しながら、最適な容器・デザイン・包装を選定していきます。

4 見積・発注

お客様

内容を確認した上で発注を行います。

OEMメーカー

処方・容器・包装仕様が決定したら、OEMメーカーは正式な見積書を作成します。

5 法令関連業務

OEMメーカー

化粧品の種類にあった関連法規を調査し、各種申請業務や化粧品の表示事項のチェックを行います。

化粧品OEMの流れ③

6 製造・品質検査・納品

お客様

販売活動を開始します。

OEMメーカー

仕様書に基づいて製造・品質検査を行い、お客様へ納品します。



納品後にはOEMメーカーから販売支援が行われることがあります。
店舗販売員や顧客向けのセミナーが開催されたり、クレーム対応のアドバイスや販売促進のサポート、トレンド情報などが提供されたりします。
これにより、お客様は製品の販売活動を効果的に行うことができます。

※OEMメーカーにより、アフターフォロー対応は様々です。
詳しくは、各OEMメーカーにお問い合わせください。

おわりに

化粧品OEMのメリットやデメリット、商品開発の流れをご紹介しました。本資料が、お客様の商品開発に、少しでもお役立ちできることを願っています。

化粧品OEMメーカーに製造を委託することで、

- 小ロットからオリジナル化粧品を実現
- 製造・開発・調達などの業務を任せられる
- 化粧品製造業許可・化粧品製造販売業許可が不要
- 販売・販促マーケティングに集中できる

といったメリットがあります。

東洋発酵では、その他、海外輸出の支援も行っています。書類作成や手続きなど、さまざまな面でのサポートを提供いたします。

化粧品OEMをお考えの方は、お気軽に東洋発酵へお問い合わせください。



株式会社 東洋発酵

<https://www.toyohakko.com/>

本社・中央研究所 〒474-0046 愛知県大府市吉川町1-39-1

東京支店 〒101-0034 東京都千代田区神田東紺屋町31 神田槇町トライアングルタワーズ 8階

お問い合わせ

☎ 0562-77-3192

受付日時… 月～金(祝日を除く)
8:30～12:00 / 13:00～17:30

